

関係各位 殿

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻長
山本博一（公印省略）

特任教員の公募について（依頼）

このたび、新領域創成科学研究科では下記の要領で特任教員を公募します。つきましては、関係各位にお知らせ頂くとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い致します。

記

1. 採用人員 自然環境学専攻 海洋環境学講座 海洋生物圏環境学分野 特任准教授 1名

2. 公募の趣旨

新領域創成科学研究科自然環境学専攻では、陸域・海洋の自然環境に関する教育と研究を行っています。海洋生物圏環境学分野は、地球環境変動に対する海洋生物の応答メカニズムを解明する研究を海洋観測や数値・飼育・野外実験などを駆使して行い、得られた研究成果に基づき海洋の適切な管理に向けて具体的な行動ができる人材の育成を目指しています。

本公募は、東京大学の全学機構である海洋アライアンス(<http://www.oa.u-tokyo.ac.jp/>)が実施する研究テーマ「海洋キャリアパス形成と人材育成」に基づくもので、海洋アライアンスの様々な活動に従事して頂きます。海洋アライアンスは、社会から要請される海洋関連課題の解決に向けて、海への知識と理解を深めるだけでなく、新しい概念・技術・産業を創出し、関係する学問分野を統合して新たな学問領域を拓いていくことを目的とした、部局横断型の組織です。採用後は、自然環境学専攻の特任准教授として着任し、以下のことに熱意を持って取り組んで頂きます。

- ・ 大学院教育（授業担当教員）、とくに海洋アライアンスが実施する海洋学際教育プログラムの海洋法・海洋政策インターンシップ実習および海洋問題演習などにおいて教育指導を行う。
- ・ 海洋アライアンスにおける研究組織である学際海洋学ユニットにおいて他の特任教員と協力しながらユニットの研究活動を行う。
- ・ 海洋アライアンスが実施するシンポジウムなどの開催を含むアウトリーチ活動を行う。
- ・ 自然環境学専攻において、海洋に係わる研究活動を行う。

なお、本公募の雇用は外部資金の助成に基づくものであり、採用の決定は現在申請中の外部資金の助成が採択された場合になります。

3. 専門分野および能力

海洋環境が海洋生物に与える影響を解析し、得られた成果を具体的な海洋政策や資源管理の立案と実施に反映させることができる方を求めます。したがって、研究機関における研究実績だけではなく、文理融合研究へ発展可能な学業実績や社会経験があることを歓迎します。海洋法・海洋政策インターンシップ実習では政府機関（府省庁）や地方公共団体等において実習を行いますので、それら受入機関との密接な連絡調整が必要であり、実習カリキュラムを相互に確認し合いながら、より教育効果の高い実習内容を構築し、それに基づく受入機関と学生のマッチング、事前指導、トラブルシューティング、報告書作成、適切な成績判定など多岐にわたる項目を迅速に且つ前向きに処理できる高い実務・交渉能力が求められます。その上で、学生の適切な海洋キャリアパス形成に向けて、各種試験対策も含めた学生指導が積極的に行える方を期待します。

4. 応募資格

- 1) 着任時に博士の学位を有することが望ましい
- 2) 採用決定後に速やかに着任できること

5. 提出書類

- 1) 履歴書（東京大学統一様式（http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html）、写真貼付）
- 2) 研究業績目録（査読付原著論文、総説、著書、その他に分けること）
- 3) 主要論文3編の別刷（またはコピー）各1部
- 4) これまでの教育、研究、政策立案・実施などに係わる組織での活動の概要（1,000字程度）
- 5) 今後の教育や研究に対する抱負（1,000字程度）
- 6) 応募者について参考意見を伺うことができる人（2名）の連絡先

選考の過程で面接をさせて頂くことがあり、その場合には自己負担でおいで頂くことになります。

6. 着任時期

平成23年4月1日（予定）現在申請中の外部資金助成が採択された場合に雇用致します。

7. 任用期間

平成26年3月31日まで

8. 担当科目

授業担当として、海洋法・海洋政策インターンシップ実習および海洋問題演習、自然環境学演習、海洋環境学実習、海洋環境学演習などを担当して頂きます。

9. 勤務場所

千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学大気海洋研究所において兼務特任准教授として勤務して頂きます。

10. 公募期限

平成23年1月31日（月曜日）正午必着

11. 提出書類送付先

〒277-8563 千葉県柏市柏の葉5-1-5

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻長 山本博一 宛

（封筒に「自然環境学専攻特任教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留等で送付してください。応募書類は本公募の選考に係る作業の目的以外には使用しません。なお、特に要望がない限り、応募書類は選考後も返却いたしません。）

12. 問い合わせ先

新領域創成科学研究科自然環境学専攻教授 木村伸吾

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学大気海洋研究所

電話：04-7136-6277 E-mail：s-kimura@aori.u-tokyo.ac.jp（*を@にして送信下さい）

（参考）

自然環境学専攻 海洋環境学講座 教員構成

海洋地球環境学分野 川幡穂高教授 芦寿一郎准教授

海洋資源環境学分野 白木原國雄教授 小松幸生准教授

海洋生物圏環境学分野 木村伸吾教授 北川貴士助教

web site:

自然環境学専攻 <http://www.nenv.k.u-tokyo.ac.jp/>

海洋アライアンス <http://www.oa.u-tokyo.ac.jp/>

大気海洋研究所 <http://www.aori.u-tokyo.ac.jp/>

海洋生物圏環境学分野 <http://mbe.aori.u-tokyo.ac.jp/>